

PRESS RELEASE

2022年2月7日

株式会社ケーブルメディアワイワイ

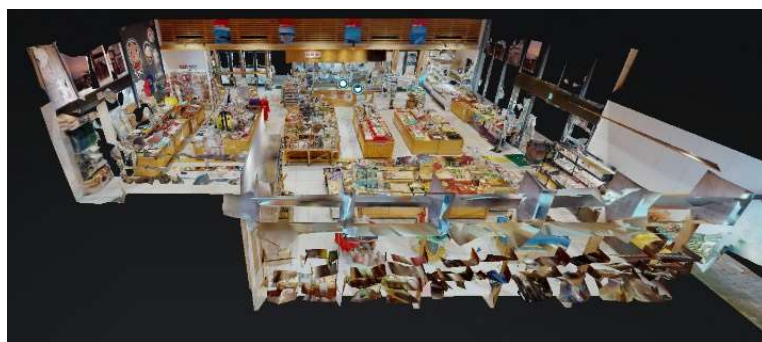
ローカル 5G 等の先端技術を活用した日向市における取組について

株式会社ケーブルメディアワイワイ(代表取締役社長 末次 稔)は、宮崎県の事業である「令和3年度ローカル 5G※1等を活用した地域課題解決実証事業」を活用し、下記取組を実施しますのでご案内申し上げます。

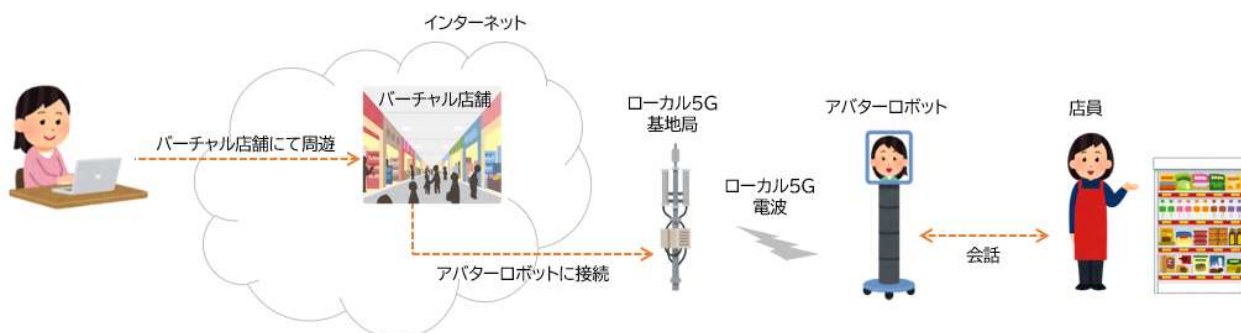
1. 「まちの駅とみたか物産館 デジタルツインによるバーチャルショップ」

【概要】

ローカル 5G とデジタルツイン※2の組み合わせによる販路開拓と、ポストコロナ時代に対応した新しいショッピングを実証します。実際の店舗に来店することができない方も、バーチャルショップを周遊することにより、楽しみながらショッピングを行ってもらい購買に繋がります。また、アバターロボット※3を実際の店舗に置き、バーチャルショップからアバターロボットを利用することにより、販売員と会話しながら土産品の選定が可能となるなど、地域や商品の新たなアピールが可能となります。



バーチャルショップ <https://matterport-analyze.livingcg.jp/spaces/VN5cnXqVX4A>



2.「日向歴史民俗資料館 MR ガイド」

【概要】

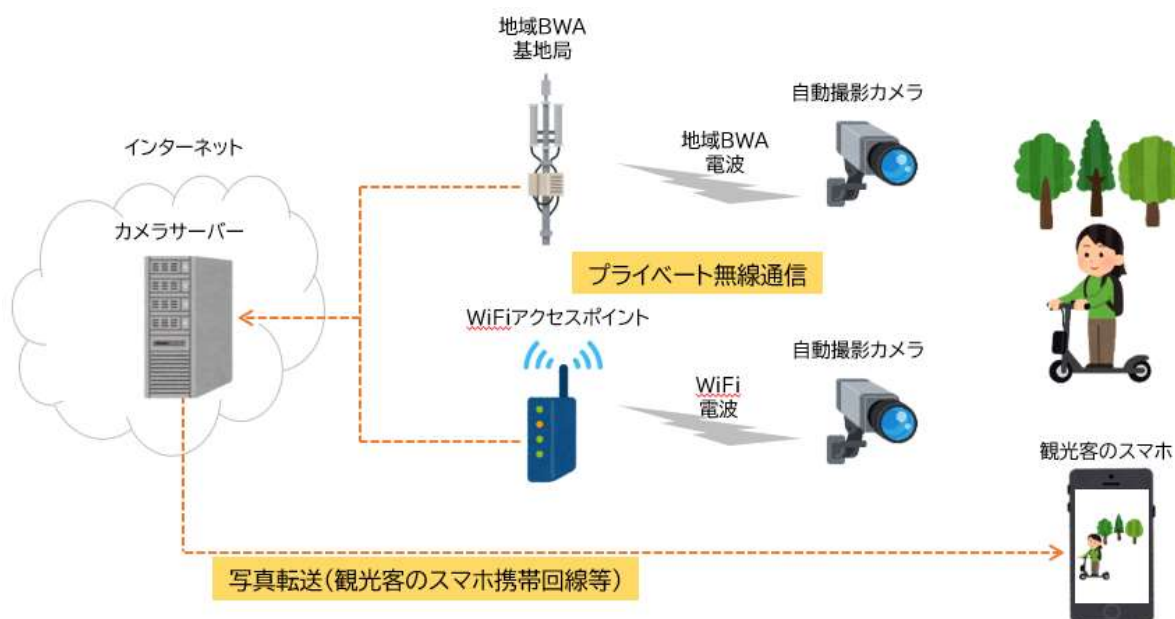
ローカル 5G と MR(Mixed Reality)を組み合わせた新しい観光サービスを実証します。MR にて現実世界に、仮想のガイドスタッフを投影させ資料館の説明を行い、仮想のガイドスタッフが館内を誘導し展示物の説明を行います。これにより、展示物の説明を無人で行うこと、来館者のニーズに応じた案内ができること、資料館スタッフの支援となること、新たなアクティビティとして楽しんでいただくことが可能となります。また、宮崎県立富島高等学校 地域活性化プロジェクトTEAMにて、VR、AR、MR を活用した新たな観光サービスについても調査研究を行いアイデアとして取りまとめます。



3.「細島サイクリングコース 電動キックボード自動撮影」

【概要】

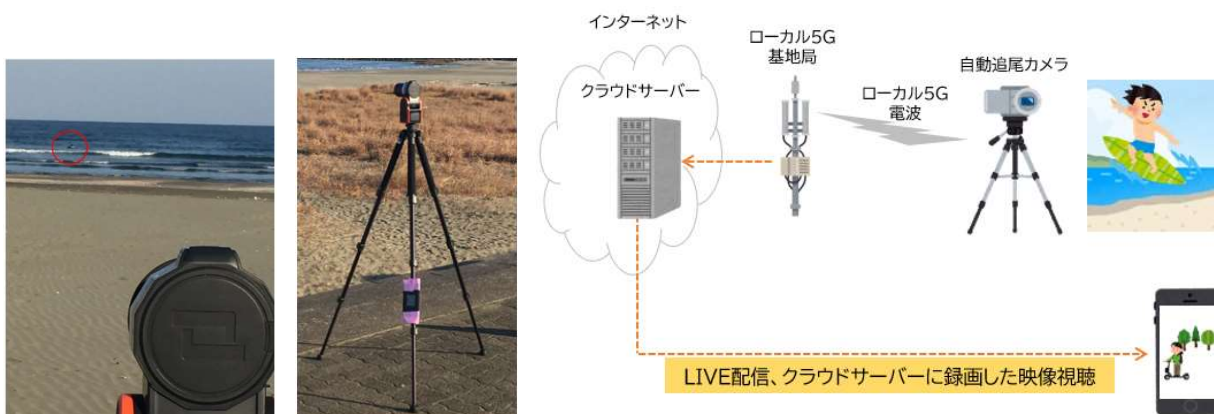
地域 BWA※4 や Wi-Fi 等のプライベート無線通信と自動撮影カメラ、電動キックボードを組み合わせた新しい観光アクティビティを実証します。プライベート無線のため、自動撮影カメラを設置したい場所に柔軟に無線通信環境を構築することができます。自動撮影カメラのほか、プライベート無線通信を利用した手動撮影カメラも設置し、集合写真等の記念撮影としての効果も実証します。この取組は、サイクリングコース内に設置したカメラが、走行中の姿を自動で撮影し、観光客のスマホなどに写真を転送し、これまでにないアクティビティとして体験いただけます。また、観光客に加え、サーファーやワーケーション利用者の方にも楽しんでもらい日向観光のリピート率向上にも寄与できます。



4. サーフィン自動撮影

【概要】

ローカル 5G と自動追尾カメラを組み合わせたサーファー向けの新たなサービスを実証します。サーファーの腕にタグ(送信機)を取り付け、自動追尾カメラがそのタグ(送信機)を追尾することにより、サーフィンしているところを撮影します。撮影した映像は、ローカル5Gにてクラウドサーバーにアップロードし、専用アプリで LIVE にて視聴することができます。これにより、遠隔地にいる友人に波乗り状態をLIVEで共有し楽しんでいただくことや、一人の場合は、クラウドサーバーにアップロードした映像を陸に上がってから視聴し、サーフィンの練習に活用するなど、新たな価値の提供が可能となります。



5. お倉ヶ浜 360°風景の体験

【概要】

ローカル 5G と 360°カメラ、ヘッドマウントディスプレイを組み合わせ、お倉ヶ浜海水浴場の美しい景観を発信し、日向市を訪れるきっかけづくりとなることを実証します。360°カメラで撮影した映像をローカル5Gにより LIVE で配信します。ヘッドマウントディスプレイにより 360°お倉ヶ浜海水浴場の映像を体験いただきます。これにより、日向市の魅力を知ってもらい、日向市を訪れるきっかけづくりを行います。



6. ドローン空撮 空中散歩

【 概要 】

ローカル 5G とドローン、360°カメラを組み合わせ、馬ヶ背の美しい景観を空中からの視点でご覧いただく実証を行います。ドローンに取り付けた 360°カメラの映像は、ローカル 5G のモバイルルーターで受信し、ローカル 5G 回線にてクラウドサーバーにアップロードされ、LIVE 映像にて馬ヶ背上空を浮遊している映像を観光客にご覧いただけます。この取組により、馬ヶ背の新たなアクティビティとしてリピータ増加を図ります。



7. ワークेशन高度化

【 概要 】

ワークेशनスペースである STAIRS OF THE SEA にて、ローカル 5G のセキュアな通信を提供し、ワークेशन利用者に快適、安心・安全な通信環境を提供する実証を行います。また、ローカル 5G にてアバターロボット、卓上テレプレゼンスロボット※5、電子黒板を接続し、快適なオンライン会議となるかも実証します。この取組により、日向市における多様な働き方を進めていきます。



8. 役割

事業受託者 株式会社ケーブルメディアワイワイ	実証事業の計画、効果検証 ローカル 5G 免許人、地域 BWA 免許人 ローカル 5G、地域 BWA の構築と運営 バーチャルショップの制作と運営 MR ガイドの構築と運営 自動撮影カメラの構築と運営
日向市役所	実証事業の計画、効果検証
一般社団法人日向市観光協会	アバターロボットで来店したお客様の接客対応 電動キックボードの貸出
一般社団法人日本ワーケーション協会	ワーケーションに係る助言
日向市サーフィン連盟	サーフィンに係る助言

9. 注釈

※1 ローカル 5G とは、プライベートで免許取得・運用が可能であり、5G の特徴である高速大容量、超低遅延、多数同時接続を地域ニーズや個別ニーズに応じて使用できる無線通信システムです。

※2 デジタルツインとは、インターネット上の仮想空間に、現実世界の店舗を 360°映像等のデジタル技術を使い、双子のように再現する技術です。

※3 アバターロボットとは、自分の分身として遠隔から走行移動等の操作ができるロボットです。

※4 地域 BWA(地域 Broadband Wireless Access)とは、地域の公共サービス向上やデジタルディバイド(条件不利地域)の解消等、地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的とした電気通信業務用の無線システムです。

※5 卓上テレプレゼンスロボットとは、遠隔からディスプレイの首振り操作ができるテレビ会議ロボットです。

10. お問い合わせ先

株式会社ケーブルメディアワイワイ
企画室 市野

TEL: 0982-22-1500
eMAIL: planning-sct@wainet.co.jp

以上